



TITLE:

表紙・目次 (泌尿器科紀要 第10巻
第12号) 編集後記・購読要項・投稿
内規

AUTHOR(S):

CITATION:

表紙・目次 (泌尿器科紀要 第10巻第12号) 編集後記・購読要項・投稿内
規. 泌尿器科紀要 1964, 10(12): 954-954

ISSUE DATE:

1964-12

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/112646>

RIGHT:

泌 尿 器 科 紀 要

第 10 巻 第 12 号

昭和 39 年 12 月

随想 とりとめのない話.....	西浦 常雄	839
前立腺腫瘍の実験的研究		
II 実験的前立腺腫瘍発生に及ぼす性ホルモンの影響.....	竹中 生昌	841
前立腺腫瘍の実験的研究		
III 下垂体・副腎皮質ホルモンの影響.....	竹中 生昌	857
副腎性高血圧の手術経験		
.....近藤 厚・田中 寛・深町 弘光・清水 純・天本 太平・前田 兼成・		
齊藤 泰・鍛塚 寿・坂口 浩・田崎 亨・土山 秀夫・飢 修		875
膀胱腫瘍の経尿道的切除術		
.....伊藤 泰二・矢野 久雄・磯部 泰行・宮川 光生・中村麻瑛男		891
下部尿路手術時のカテーテル留置法について.....	前川 正信・甲野 三郎	899
尿管管無形成に起因した膀胱膿尿瘻の1例.....	江本 侃一・相戸 賢二	901
尿路感染菌の薬剤耐性 特にその臨床的除去法について		
.....近藤 賢・内藤 政男・河田 幸道		905
睾丸奇形腫：自験2例の報告と本邦症例の統計的考察		
.....大堀 勉・神崎 政裕・後藤 康文		913
Priapism の2例と本邦症例の統計的観察		
.....古川 元明・町田 豊平・長谷川末三・山本 邦一		919
昭和38(1963)年度京大泌尿器科の臨床統計.....	稲田 務他	935
特異な経過を示した原発性副甲状腺機能亢進症の2例：急性副甲状腺機能亢進症の1部		
検例及び精神症状を合併した原発性副甲状腺機能亢進症の1治療例		
.....大川 順正・矢野 久雄・竹内 正文・宮川 光生・木下 勝博		942
尿路・性器感染症に対する新サルファ剤 Bayrena の使用経験.....	田村 峯雄・前川 正信	949
編集後記・購読要項・投稿内規		954
第10巻 総目次・物件索引 人名索引		

Experimental Studies of Prostatic Tumors.

II Effects of Sexual Hormones on the Experimental Tumor Formation of Prostatic Gland.I. Takenaka...841

Experimental Studies of Prostatic Tumors.

III Effects of Hypophyseal Hormone and Adrenocortical Hormones.I. Takenaka...857

Surgical Experiences of Adrenal Hypertension.....A. Kondo, S. Tanaka, H. Fukamachi, J. Shimizu, T. Amamoto, K. Maeda, Y. Saito, H. Kuwatsuka, H. Sakaguchi, T. Tasaki, H. Tsuchiyama and O. Habaki...875

Transurethral Resection of Bladder Tumor.....S. Ito, H. Yano, Y. Isobe, M. Miyagawa and M. Nakamura...891

Catheter Fixation in the Operation of the Lower Urinary Tract.....M. Maekawa and S. Kono...899

A Case of Aplastic Urachus.....K. Emoto and K. Aito...901

Drug Resistance of Bacteria Infected in the Urinary Tract : Especially on the Clinical Eradication of Drug Resistance.M. Kondo, M. Naito and Y. Kawada...905

Testicular Teratoma : Report of Two Cases and Some Statistical Observations of the Japanese Cases.....T. Ohori, M. Kanzaki and Y. Gotoh...913

Two Cases of Priapism —Statistical Observation of 129 Cases Reported in Japan.....M. Furukawa, T. Machida, S. Hasegawa and K. Yamamoto...919

Clinical Statistics on Patients, Operations and Main Urological Examinations in the Department of Urology, Kyoto University.....T. Inada et al...935

Two Cases of Primary Hyperparathyroidism with an Unusual Course : An Autopsy Case of Acute Hyperparathyroidism and a Clinical Case of Primary Hyperparathyroidism with Mental Disturbances.....T. Ohkawa, H. Yano, M. Takeuchi, M. Miyagawa and K. Kinoshita...942

Use of a New Sulfonamide "Bayrena" for Patients with Genito-Urinary Tract Infections.M. Tamura and M. Maekawa...949

Index of Vol. 10

京都大学医学部泌尿器科学教室

Department of Urology, Faculty of Medicine,

Kyoto University, Kyoto, Japan

Editor : Prof. Tsutomu INADA

泌尿紀要

Acta Urol. Jap.

編集後記

東京オリンピックも終つた。五輪は無条件賛成派と批判派とがアル。関係者ノ言ニヨレバ大成功デアッタ由。又コレニ関連シテ多クノ施設ガ作ラレタ。確カニ有意義デアッタト思フ。特ニ国際親善ニ役立チ。又日本ノ国力ヲ示シタト云ワレル。巨大ナ国費ヲ注ギ込ンダノデアルカラ何ラカノ利点ノアルノハ当然デアル。ドンナ事ニデモ例エバ交通事業 住宅 福祉施設 教育 科学技術 医療費ナドニコレダケノ金ト熱意ヲ投入スレバ大キナ改善ヲ得ル事ハ間違ナイ。五輪関係者ハ五輪ヲ絶対至上ノヨウニ云ウガ。国民全部ガ同ジョウニ思ツテハイナイ。五輪ドコロデハナクミジメナ生活 生キルカ死ヌルカノ暮シヲシテイル者モ多イ。五輪ニ巨億ノ金ヲ使イソレニノボセアガツテイルノラニガニガシク見テイル国民モ少クナイ。テレビデ見テイテモ健全ナ感激ヲ覚エル場面ハタクサンアツタ。然シソノ期間中ニモ世界ニハ平和的デナイ種々ノ事件ガ起コッタ。五輪ノ平和的役割リハアマリ大キクナイヨウナ印象サエ受ケタ。五輪ノ設備組織 運営ハ見事デアリ。外国人カラモ賞メラレタ。確カニソウデアル。然シソノ事モ国内ノ諸事実ト比ベテ見ルトアンバランスヲ感シサセル事デモアツタ。選手ニナリ然シ金メダルヲ獲得スル事ハ賞讃ニ値スル。美談モ多クアル。ソノ努力ニハ感心スル。然シ選手制度自体ノ中ニ問題ノアル事モ確カデアル。一人ノ超人ヨリモ万人ノ健康体ガ望マシイトモ考エラレル。100米ヲ10秒デ走ツテモソレガ人間トシテノ進歩 幸福トドレダケ関係ガアルカ。人類ハ無限一精神ノ向上 健康 幸福 科学ノ進歩ヲ探求スルベキデアルガスポーツノ記録ニハ限界ヲ置イテモヨイノデハナイカ。果テシナク0.1秒ノ短縮ヲ追求スル事ニドレダケノ意味ガアルカ。然モソノタメニ莫大ナ国費ヲ傾ケルト云ウ事ハ納得シカネル。五輪ハ国民ノオカゲデ大成功ニ終ツタガ五輪関係者ハソノ大成功ヲ喜び功德ヲ讃エルバカリデアツテ巨額ノ国費ヲ使ツテ国民ニ有形無形ノ犠牲ヲ負ワセタ事ニ対シテ詫ビヲ云イ礼ヲ述べタ者ハ一人モナカタヨウデアル。天災ノ他ニ公共料金値上ゲ 公務員ノ不補充等ノ人災モ起コツテイル。コノ上更ニ五輪関係者ニ対スル表彰等デ国費ヲカケナイヨウニ望ム。パラリンピックハ全ク別ノモノデコレハ益々盛大ニヤツテホシイ(昭和39年12月)

購読要項

1. 発行は毎月(年12回)とし、年間購読者を以て会員とする。
2. 会員は年間予約購読料金 1,200 円を前納する。1冊料金 120 円。払込みは振替口座番号 京都4772番、泌尿器科紀要編集部、或は第一銀行百万遍支店宛。
3. 入会申込みは氏名(フリガナ)、住所(雑誌郵送先)、勤務先、職地位、自宅開業の別、送金方法等を御記入の上編集部宛。

投稿内規

1. 原稿の種類は綜説、原著、臨床報告、その他、寄稿者は年間購読者に限る。
2. 原稿の長さは制限しないが簡潔にする。
3. 原稿は横書き、当用漢字、平仮名、新仮名使いを用い、片仮名には括弧を要しない。400字詰原稿用紙を用い、附表、附図はなるべく欧文にすること。
4. 文献の書式は次の如くする。著者名：誌名、巻数：頁数、年次。
例。中野：泌尿紀要、1：110、昭30。Lazarus, J. A. : J. Urol., 45 : 527, 1941.
5. 300 語以内の欧文抄録を記し、之には欧文の標題、所属機関名、ローマ字著者名を附け、なるべくタイプライターを用いること。希望の場合は当編集部にて翻訳する。抄録用の原稿を送ること。翻訳の実費は申受ける。
6. 掲載料は4頁迄毎頁 600円、それ以上の頁、アート頁、図表、写真は実費を申受ける。別冊20部を無料贈呈、それ以上は実費を徴収する。予め希望部数を申込むこと。特別掲載も考慮する。
7. 校正は初校のみ著者校正とし、再校以降は編集部が行う。
8. 原稿送り先は京都市左京区聖護院 京都大学病院 泌尿器科紀要編集部宛、書留便。